

日本YWCA 100年史

女性の自立をもとめて

1905-2005

日本YWCA 100年史編纂委員会編

2005年11月刊行

世界に広がる女性運動として150年の歴史をもつYWCAが、日本の地に根を下ろして100年。明治・大正・昭和そして平成の、時代の変遷の中で「女性の自立をもとめて」歩んできた足跡を1冊にまとめました。

「年表編」は、日本と世界のYWCA、キリスト教界、一般情勢の4欄とし、プロテスタント・キリスト教の伝来（1846）、世界YWCAのはじまり（1855）から収録。

『日本YWCA 100年史』は、

日本の女性運動の歴史に新たなページを加える記録であり、

キリスト教主義学校（ミッションスクール）の草創期の働きや社会福祉事業の歩み、

女性が中心となった国際協力がもつ意義を知る上で、欠かせない著作といえます。

そして何よりも、日本の近代化の中で女性たちが何を求め、どう生きてきたかを事実に基づいて語りかけています。



B5判 横書き

本文編 310頁・口絵 16頁

年表編 251頁

2冊セット ケース入 3500円

(送料込4000円)

お申込は日本YWCAへ

FAXかメールで

FAX:03-3264-0663

E-mail:office-japan@ywca.or.jp

本文目次

※各章ごとに概観と時代背景、注を記載

第1部 20世紀と共に日本YWCAは誕生した	第3部 平和のためにYWCAは行動した
第1章 YWCA誕生(1855-1909)	第7章 再軍備反対の声をあげる(1950-1960)
第2章 社会的関心の目覚め(1910-1924)	第8章 時代の流れに抗する(1961-1970)
第3章 組織の確立(1925-1936)	第4部 「核」否定をYWCAは貫く
第2部 戦時下、YWCAは試練にさらされる	第9章 「核」否定の思想に立つ(1971-1984)
第4章 侵略戦争と植民地主義の下で(1937-1941)	第10章 生命を選ぶ—申命記30章19節(1985-1994)
第5章 日米開戦以後(1942-1945)	第11章 平和を創るものとなる(1995-2005)
第6章 戦後の再出発(1946-1949)	資料編 (会則、声明一覧、地域・学校YWCA他)
	索引 (人名・YWCA・事項)

日本のYWCA	世界のYWCA	キリスト教界	一般情勢
1947 (昭和22) 1. 7 本連YWCA大連幹事三浦フレッド・ロー東行、1カ年滞在、日本YWCAの育成の援助に努む。 1.17 戦時中創立、戦後YWCAへの発展を遂げ、指導者養成、組織の刷新などに取り組むこととなる。 2.16 世界学生年報誌。主題「助けあひの証人」 2.21 中央委員会、決議「世界、世界、世界の復興の強化と促進、世界人としての現実と責任、民主主義の理想を形勢し日本青年の団結に努力、指導者養成に力を入れる」 4.12 青年の心身発達研究、生活改善調査。内容「教育資料調査委員会(京橋中学校)教育資料調査委員会、内容「教育資料調査委員会(京橋中学校)教育資料調査委員会」 5. 1 世界YWCA年報誌「新時代に於ける我々の役割」「新(人)世界への一歩」(昭和22年10月号)における社会地誌調査。など。(～5.2.9.9-10.3.17-18) 7.10 女子校YWCA顧問募集(神戸)。 7.15 学生YWCA青年学生協会の発足(小倉市岩戸町) (～7.17) 7.16 第1回全国学生YWCA総会(神戸) 1943年分、決議「同志を結ぶキリスト学生」(～8.1) 7.29 関西地区女子校YWCA夏期報告書(小倉市岩戸町) (～8.1) 8. 1 指導者養成研究委員会(神戸)。 8. 7 農村女子青年指導者養成委員会(神戸)。 8.16 指導者養成研究委員会(神戸)。 11. 8 世界YWCA年報誌(神戸) 世界の復興の援助を。11. 8 世界年報誌。主題「復興に立ち、結成しよまあひの心」 11.11 第3回全国総会(小倉市岩戸町) 世界YWCA青年学生協会の発足。中心思想「世界に立ち、結成しよまあひの心」決議「キリスト教と平和に於ける同志の団結」 11.21 指導者養成委員会(京橋中学校) 指導者養成委員会(京橋中学校) 指導者養成委員会(京橋中学校) YWCAの発展と学校および都市青年協会の発展を促進、指導者養成に努力する(～11.14) 11.25 婦人指導者養成委員会(京橋中学校)。 11.25 世界YWCA青年学生協会の発足(京橋中学校) 日本YWCAの発展と世界YWCAの発展に努力する決議と立案。 12.27 第1回YWCA総会(京橋中学校) 決議事項を決定。	1947 (昭和22) 4. 1 ヘルシンキ(フィンランド) 世界YWCA総会に開催。 7.20 第1回世界キリスト青年会議(シカゴ) (英文訳) 開催(日本代表の出陣は不可行となる) 主催「イエス・キリスト学生」 10.15 世界YWCA総会(中国 杭州) 社会に於ける婦人の地位、婚姻に関する問題の考察などについて協議、相互援助および婦人青年会議、主催「同志を結ぶキリスト学生」(神戸) 総会、ヘルシンキ(フィンランド) 日本YWCAの発展を促進する(～10.27)	1947 (昭和22) 2.20 長崎青年会議所。 4. 1 北米キリスト教のミッション・ボードが設立した。協議の場を有するたの連絡委員会(11月27)を組織。 5. 5 新編年報誌。 8. 1 世界青年学生協会(WSSA) 復興の援助に、世界YWCA年報誌(OWCCE)と連携。 — 青年学生協会のキリスト教青年会議所(OWCCE) 10月で1250,300名。 — 世界青年会議所。 * 日本YMCA青年学生協会、日本YMCA青年学生協会、日本YMCA青年学生協会。	1947 (昭和22) 1.21 GHQ、第1回キリスト教青年会議所。 2.21 教育委員会(神戸) 学校教育法(昭和24)施行、教育の機会均等と関係が共有。 3. 3 3月1日、国民学校法(昭和23)施行、新編年報誌。 4. 1 管内会 組織再編。5.3 管内会。 4. 7 労働運動(昭和22年、9.1 施行)。 4.25 第1回全国総会(京橋中学校) 婦人青年学生協会、11.25 施行、労働、労働運動。 4. 7 西日本YMCA青年学生協会、11.25 施行、労働、労働運動。 5. 1 労働運動。婦人青年学生協会、11.25 施行、労働、労働運動。 10.26 改正労働法(昭和22年、11.15 施行、労働、労働運動)。 12.29 改正労働法(昭和22年、11.15 施行、労働、労働運動)。

年表組見本

日本のYWCA・世界のYWCA・キリスト教界・一般情勢の4欄とし1846年から2005年8月まで収録。



第7回夏期修養会(1912年)

口絵16頁
(写真64点掲載)

FAX 03-3264-0663

宛名ラベル (お手数ですがご記入下さい) ↓

キリトリ

□□□-□□□□

『日本YWCA100年史』申し込み用紙

お名前 _____

ご住所 _____

冊数: 冊 お電話: _____

様